

## 令和6年度「日常生活の移動に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

### 1 アンケート結果の事業等への活用状況

Q10「外出先への移動において困ったり、不便だと感じたりする場面はありますか。」の質問では、「ア ある」、「イ 今はないが、今後はそうなると思う」を選択した方が 63.4%で全体の6割を超えることが分かりました。また、Q11「移動で困ることや不便に思うのはどこへ行く時ですか。」の質問では、「イ 買い物」「ウ 通院」「エ 習い事・娯楽・活動」を選択した方の合計割合が 73.5%で最も高く、日常生活における移動課題の状況を改めて確認することができました。

当課では、バスやタクシーなど市民の皆様の身近な移動手段「地域公共交通」の維持・充実に向けた取組を推進するためのアクションプランとして「横浜市地域公共交通計画」(※)を策定しています。

計画に位置付けた施策・取組の評価にあたっては、今回のヨコハマ e アンケート調査結果等も活用しながら、引き続き市民の皆様の地域公共交通の利用状況等を把握していきます。

(※)【参考】「横浜市地域公共交通計画」

<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kotsu/toshikotsu/plan/chiki-kotsu-plan.html>

### 2 アンケートを実施した感想

Q18「今後の公共交通に期待すること等ご意見を自由にお書きください。」では、バスネットワーク維持や新たな地域公共交通の導入などに関する様々なご意見をいただき、大変参考になりました。

引き続きヨコハマ e アンケートなどの場を活用し、市民の皆様のご意見をいただくことで、地域公共交通計画のよりよい評価につながると感じました。

### 3 担当部署の e アンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

地域住民や交通事業者、企業・団体等と連携し、地域公共交通の充実に図るとともに、地域の様々な課題の解決を図りながら、誰もがいきいきと安心して暮らせる街が実現できるよう、努めていきます。

担当：都市整備局都市交通課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。